

書時には通訳ボランティア等を避難所等に派遣するなど外国籍市民への支援において連携を図っている。

議員 国際交流協会等の外国人との連携で、その人の出身国に三鷹の情報をSNS等で発信してもらうことは有効だ。所見を伺う。

市長 みたか都市観光協会では観光事業の参加者等にSNSでの情報発信を呼びかけるなどしている。その



MISHOP国際理解講座

他の外国籍市民や留学生などのような連携が可能なかは検討していくべき課題だ。

議員 みたかシティバスについては1日フリーパス等を全ルートで利用できるようにする等、市民から様々な声がある。課題を伺う。

市長 有識者による専門部会等で、2社共通の1日乗車サービス等を検討したが困難であることが判明した。この課題も含め、引き続き改善に向け工夫したい。

議員 1日フリーパス等を利用した市内観光のモデルコースを考案し、旅行者等に広報すれば、みたかシティバスの利用率向上に有効だと考える。所見を伺う。

都市整備部長 コース考案は、市内観光資源の活用や商業活性化にもつながる。都市観光協会等と連携しながら検討していきたい。

市民ニーズを見据えた 広報活動の充実に努めよ



自由民主クラブ 土屋 健一 議員

議員 広報みたかは、ほとんどが横書きで記載され、内容は非常に分かりやすく作成されているが、市民がより読みやすくするためにページ構成を左開きにするべきと考える。所見を伺う。

市長 現在、広報みたかは右開きのページ構成となっているが、記事に優先順位を設けずに、1面と最終面のどちらからも読み進められるように編集している。

議員 広報みたかを一定期間保存し、比較的長く活用してもらうための工夫も必要だと考える。所見を伺う。

る三鷹駅南口などに、デジタルサイネージ（電子広報板）の設置を検討すべきだ。

第二副市長 例えば、民間との連携により、広告収入等を得ながら運用するような可能性なども視野に入れながら検討していきたい。

議員 最近、市のホームページからPDFをダウンロードすると、他市に比べ時間がかかる。何が原因なのか調査し改善してほしい。

企画部調整担当部長 ウェブ

安全に安心して 住み続けられるまちづくりを



自由民主クラブ 後藤 貴光 議員

議員 安全に安心して住み続けられることは、まちづくりの基本だ。安全安心・市民協働パトロールの活動の実態把握について伺う。

市長 実績報告書や講習会での意見交換などから、活動状況を把握している。

議員 活動を休止したりする団体もある。活動継続への支援について伺う。

市長 多様な世代の参加促進を図るため、活動の紹介などのPR活動、感謝状の贈呈、職員のパトロールへの同行などを行っている。

議員 特殊詐欺被害への対策や被害状況、今後の取り組みについて伺う。

危機管理担当部長 特殊詐欺被害予防の啓発に努めているが、本市で年間1億円を超える被害が発生した。今後、対策方法や手口の紹介など、引き続き、繰り返し広報していく。

議員 千葉市のちばレポ、練馬区のねりレポなど、I

ブサーバーの問題なのか、リニューアルに関係するものなのか調査したい。

議員 みたかの教育の発行が年3回では、保護者や市民に対する情報発信として不十分ではないのか。また、掲載記事が情報として遅い場合がある。所見を伺う。

教育長 今後も、市長部局の関係部署とも連携しながら、ホームページ等の広報媒体も効果的に活用し、広く発信するよう努めたい。

AI時代を生き抜く学力の 養成と道徳教育の充実に



自由民主クラブ 吉野 和之 議員

議員 AIの限界、人間にしかできないことをしっかりと認識し、教育の場においてAIを活用していくべきである。AIと教育についての基本的見解を伺う。

教育長 AI時代を生き抜く学力、主体的・対話的で深い学びによる学力、人間力等の育成が重要である。

議員 2019年度よりデジタル教科書が使用できるようになる。当該教科書使用についての見解を伺う。

教育長 デジタル教科書については、その使用が効果的な面と効果的ではない面がある。活用のあり方や留意点を見極めつつ、慎重に検討していきたい。

議員 一般社団法人情報処理学会のデジタル教科書推進に際してのチェックリストの提案と要望は極めて重要だ。当該チェックリストについての見解を伺う。

教育長 デジタル教科書の導入に当たってはデジタル教科書だけに頼ることのないようにすることが重要だ。当該チェックリストの児童虐待について

テントを備蓄している。コースを取らずに活用できるものとして、ワンタッチ充を図っていく。

留意すべき点を十分踏まえながら検討を進めていく。

議員 中学校の学習指導要領に情報モラルに関する指導を充実する旨の記載がある。道徳の観点から情報モラルについてどのように教えていくか見解を伺う。

教育長 情報モラルについてはICT教育で学ぶとともに、インターネット等に起因する心のずれや犯罪に巻き込まれるリスクなどを学ぶ必要がある。更に、家庭においても道徳の時間に学んだことが実践できると連携していく。

議員 現代的な課題について多面的・多角的視点から考えることが、今後の道徳教育に最も求められることである。当該課題について道徳教育の中でどのように扱っていくか見解を伺う。

教育長 考え、議論する道徳の趣旨を踏まえ、児童・生徒の主体的な考え方を引き出す指導を進めていく。

その他の質問 科学技術の未曾有の発展について児童虐待について

インフルエンザ治療証明 保護者負担の軽減を図れ



無所属 半田 伸明 議員

議員 本市では、市立小・中学校に通う児童・生徒が感染症にかかった場合、医師が発行する登校許可証明書を提出することになってきている。特にインフルエンザの場合、多くの児童・生徒が罹患するのが現実であり、登校許可証明書を取るのには本人・保護者・医療機関にとって負担が大きい。児童・生徒が医療機関に行くのが一度で済むように、保護者負担の軽減を図るべきだ。

教育長 登校許可証明書の提出は、度々通院するなど保護者負担もある。それが代わる客観的な確認方法も可能ではないかと考えている。

地域課題を解決するための 各制度等の改善を求める



地域課題を解決する会 増田 仁 議員

議員 認可外保育施設利用保育園への入所申し込みと落選通知が必要だ。非効率

市議会を傍聴してみませんか

市議会の本会議や委員会は公開されており、当日に市役所3階議会事務局で手続きをすればどなたでも傍聴できます（ただし、児童及び乳幼児については委員長の許可が必要となります）。

最新線一というサイトがある。こうした民間指標も活用し改革を進めるべきだ。

企画部長 民間が実施する調査結果には有効な情報が多くあり、市の取り組みに生かせるよう努めている。

議員 本市のある学校嘱託員へ任期更新の試験案内が直前までされないという、不適切な対応があったと聞く。雇用管理について伺う。

教育長 当該嘱託員に対する学校からの案内等が不十分であった。現在、指導課が直接本人に説明し受験機会確保の案内をしている。